



青森県感染症発生情報 (2024年第42週)

I 第42週の発生動向 (2024/10/14~2024/10/20)

- 水痘については、東地方+青森市保健所管内の注意報は解除となりました。
- 手足口病については、三戸地方+八戸市保健所管内及び上十三保健所管内で警報が継続しています。また、東地方+青森市保健所管内及び弘前保健所管内の定点当たり報告数は前週からわずかに減少しましたが、県全体の定点当たり報告数は4週連続で増加していますので、今後の動向に注意が必要です。
- 伝染性紅斑については、上十三保健所管内の定点当たり報告数が警報レベルとなりました。

II 第42週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

	東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ	1	0.08	1	0.08					3	0.33			5	0.09	-4
	新型コロナウイルス感染症	26	2.17	10	0.83	24	2.00	7	1.00	20	2.22	15	2.50	102	1.76	-34
小児科	RSウイルス感染症	1	0.14	1	0.13	3	0.43							5	0.14	-3
	咽頭結膜熱			1	0.13	1	0.14					2	0.50	4	0.11	0
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	0.14	8	1.00	9	1.29	6	1.20	4	0.67	3	0.75	31	0.84	-4
	感染性胃腸炎	8	1.14	8	1.00	26	3.71	9	1.80			1	0.25	52	1.41	-3
	水痘	1	0.14							1	0.17			2	0.05	-13
	手足口病	23	3.29	29	3.63	115	16.43			34	5.67	12	3.00	213	5.76	42
	伝染性紅斑	9	1.29	4	0.50	5	0.71			13	2.17			31	0.84	-1
	突発性発しん	3	0.43	1	0.13	1	0.14			2	0.33			7	0.19	-4
	ヘルパンギーナ	3	0.43									1	0.25	4	0.11	-1
	流行性耳下腺炎	1	0.14											1	0.03	0
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎					2	2.00	3	3.00			24	24.00	29	4.83	14
	無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる感染症です。

普通の風邪と同じように喉の痛みや鼻水、咳などの症状がみられますが、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、倦怠感等の全身症状が比較的急速にあらわれるのが特徴です。子どもや高齢の方、免疫力が低下している方は、重症化することがあります。

インフルエンザについては、第36週から翌年第35週までの1年間をインフルエンザシーズンとしており、2024/2025シーズンにおける全国及び青森県の状況は図のとおりとなっています。インフルエンザの流行入りの目安は定点当たり報告数が1以上とされており、全国及び本県ともにまだ低い水準ではありますが、全国の定点当たり報告数は増加し続けています。また、西日本では、既にインフルエンザによる学級閉鎖が確認されている地域もありますので、今後の本格的な流行に注意する必要があります。

インフルエンザの感染対策としては、新型コロナウイルス感染症に対する基本的な感染対策と同様に、『マスクの着用』、『手洗い等の手指衛生』、『換気』、『人と人との距離の確保』などが有効です。併せて、体の免疫力を高めるために、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取を心がけましょう。

また、インフルエンザに対してはワクチンがあり、感染後に発症する可能性を低減させる効果や重症化予防に有効とされていますので、かかりつけ医に相談の上、ワクチン接種を検討しましょう。

○詳しい情報はこちらをご覧ください。☞ [インフルエンザワクチン \(季節性\) \(厚生労働省 HP\)](#)

インフルエンザ

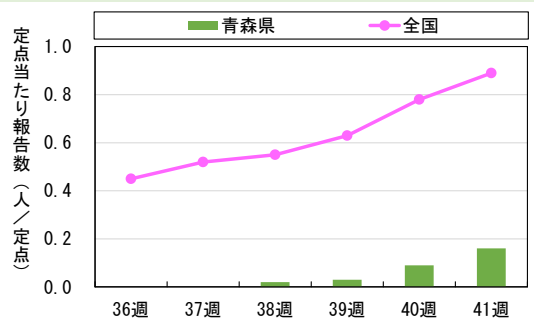


図 2024/2025 シーズンにおけるインフルエンザの定点当たり報告数の推移



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核(二類感染症)：五所川原1人 (2024年計：99人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)：八戸市1人 (2024年計：23人)
- ・レジオネラ症(四類感染症)：八戸市1人 (2024年計：14人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(五類感染症)：青森市1人 (2024年計：27人)
- ・百日咳(五類感染症)：むつ1人 (2024年計：27人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日 報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況 (2024年第39週～2024年第42週)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
39	侵襲性肺炎球菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人 クロイツフェルト・ヤコブ病1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
40		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人 侵襲性インフルエンザ菌感染症1人 梅毒2人	腸管出血性大腸菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人			
41	E型肝炎1人 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症3人 侵襲性肺炎球菌感染症1人				後天性免疫不全症候群1人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 百日咳1人
42	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人		腸管出血性大腸菌感染症1人 レジオネラ症1人			百日咳1人

第40週に弘前保健所管内で梅毒1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅵ 結核(二類感染症) (2024年第39週～2024年第42週) (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
39			2			
40	1	3	5			
41	1	2	10			
42				1		

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第41週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	エムボックス
累積報告数	12053	2	65	2985	33	6	416	121	11	18

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱
累積報告数	3	10	6	2	4	99	2	4	114	193

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	361	6	4	4	43	23	2	1808	39	409

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症
累積報告数	178	1701	36	416	23	128	1582	790	32	492

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん
累積報告数	47	1877	375	11431	155	68	96	2139	5	32

分類	五類
疾病名	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	5

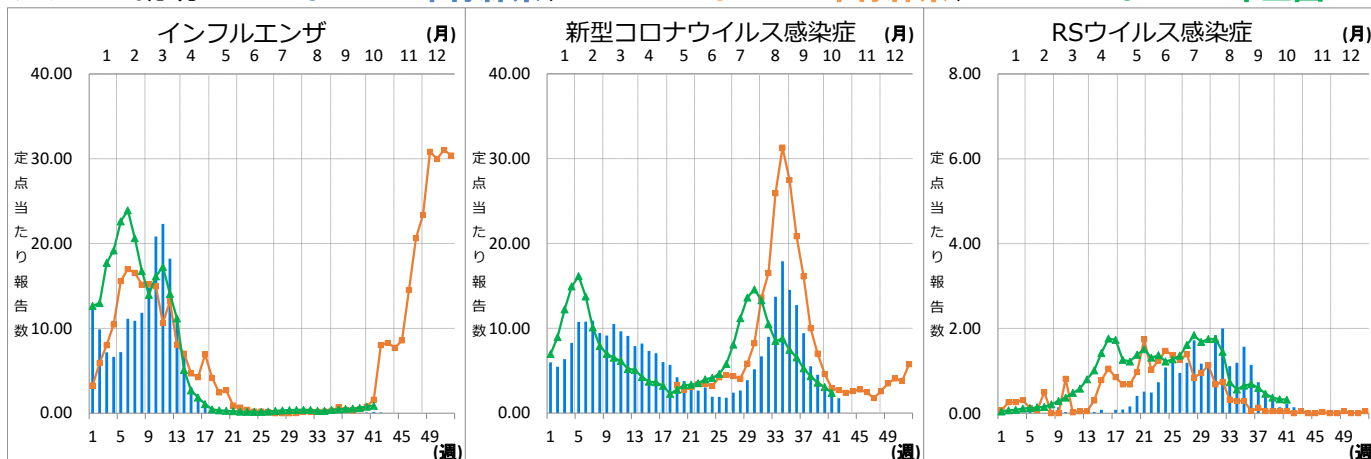
青森県（2024年第1週～第42週までの累計）

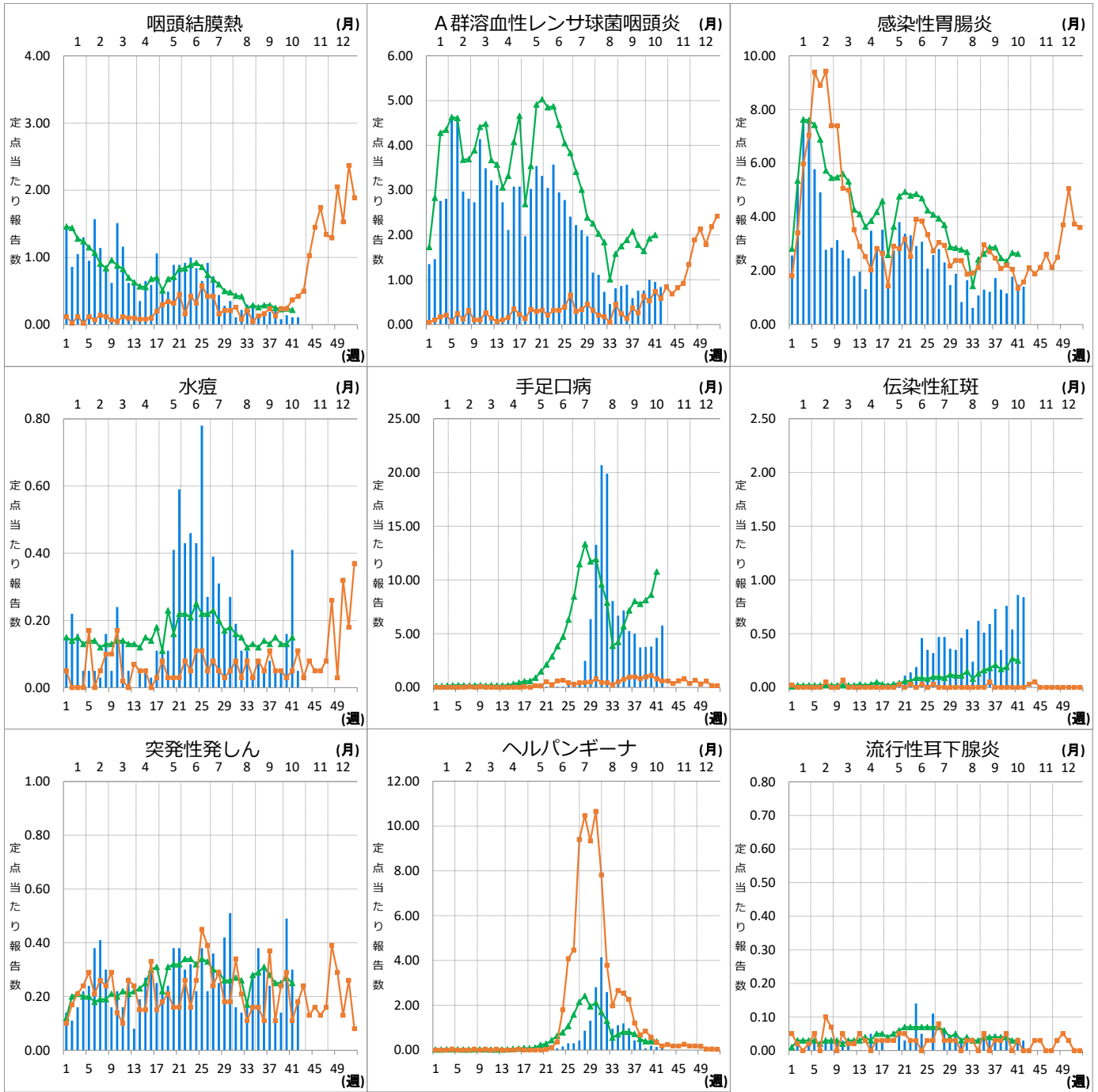
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	99	23	2	9	1	14	1	27	3	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳
累積報告数	6	13	2	3	26	4	20	2	27

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第42週、ただし全国は前週）

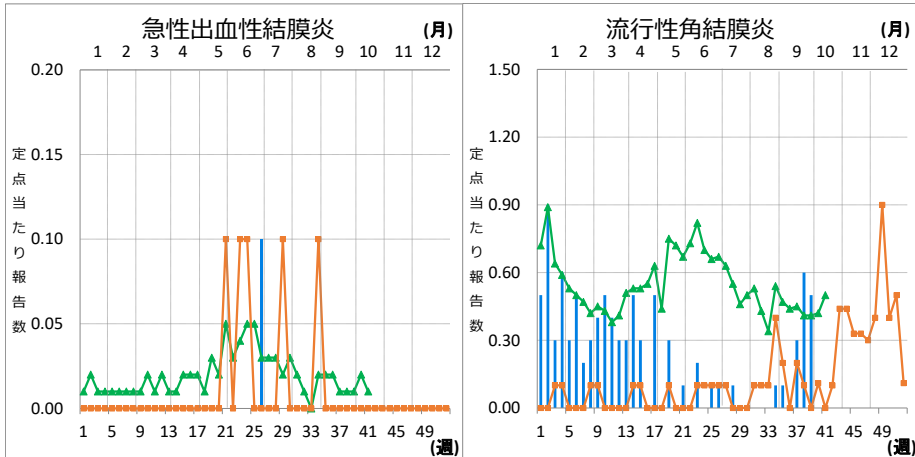
グラフの説明 ← は2024年青森県、 ■——■ は2023年青森県、 ▲——▲ は2024年全国





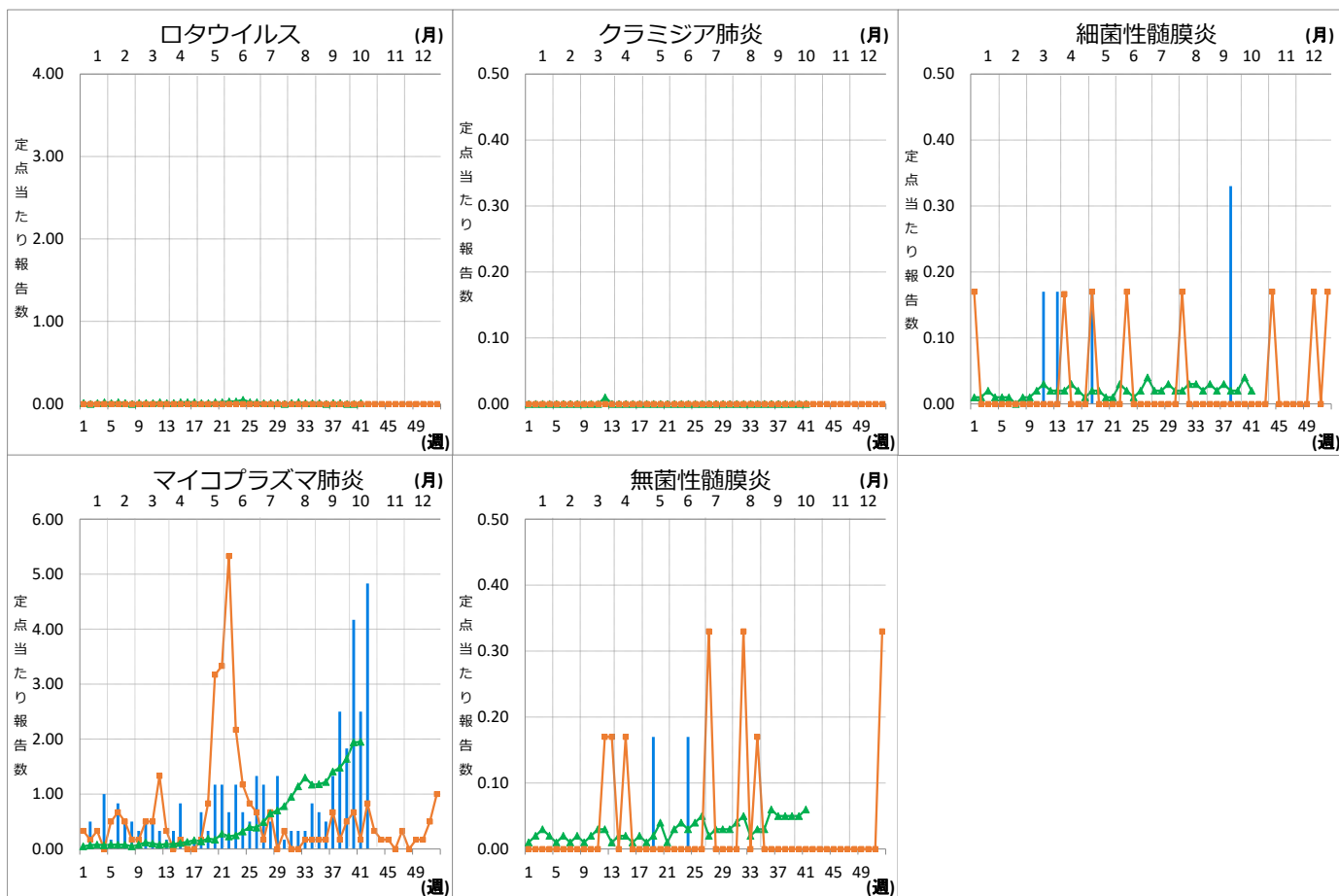
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第42週、ただし全国は前週)

グラフの説明 **■**は2024年青森県、**■**は2023年青森県、**▲**は2024年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2024年第42週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2024年青森県、 は2023年青森県、 は2024年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2024年第42週

報告はありませんでした。

2024年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月			10月	11月	12月	計 (施設別)
		1-5週	6-9週	10-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27-30週	31-34週	35-39週	40週	41週	42週	43週	40-43週	44-47週	
介護・老人福祉関係施設	件数	4	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0				12
	発症者数	78	101	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0				195
児童・婦人関係施設等	件数	9	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0					12
	発症者数	178	0	17	15	0	0	0	0	10	0	0					220
障がい関係施設	件数	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0					5
	発症者数	55	0	12	0	0	12	0	0	0	0	0					79
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
計(月別)	件数	16	7	3	1	0	1	0	0	1	0	0					29
	発症者数	311	101	45	15	0	12	0	0	10	0	0					494